



知ってうれしい豆知識

2017年7月号 vol.2

今月の誕生石

ルビー



【石言葉】熱情・仁愛・威厳

宝石の女王とも呼ばれる華やかな紅色の宝石です。活力や情熱を高めてくれるとも言われます。

覚えておきたい 着物の種類とTPO 早見表

シーンに合わせて 和装のおしゃれを楽しんで

きものの格とは、きものを着る時の「決まり事」です。それはコーディネイトであったり、同席する方への配慮であったりもします。少し堅苦しいかもしれません、帯と小物のコーディネイトを考え、TPOに合わせた着物の装いを楽しみましょう。

※地域や習慣、また着物創作者の意向によって異なる場合がございます。
目安として参考にしてください。

未婚女性の華やかな第一礼装 振袖 合わせる帯 丸帯 袋帯



袖の長さで大振袖・中振袖・小振袖に分類され、年齢や目的によって袖の長さが変わってきます。最も格調の高い大振袖は成人式の正装や花嫁衣裳として着られます。

【帯締め】金銀入り・ぼかし等の平打ち又は丸組
【帯揚げ】総絞りの色物又はラメ入りの色物

紋や色合いで着用シーンが変わる 色無地 合わせる帯 丸帯 袋帯



三つ紋以上なら訪問着より格上の準礼装になり、一つ紋なら略礼装、無紋ならおしゃれ着となります。明るい色は吉事に、暗い色は凶事に、紫・緑・藍・鼠などの色は吉兆両方に着ることができます。

【帯締め】色物金銀の組紐
【帯揚げ】色物の絞り・縞子

既婚女性の第一礼装

黒留袖

合わせる帯

丸帯 袋帯



結婚式で新郎新婦の母親・親族の既婚女性が着る正装です。背・両外袖・両胸の5力所に家紋が染め抜きされています。黒地で裾に金や銀の模様が特徴です。

【帯締め】羽二重丸ぐけ又は白金銀の組紐
【帯揚げ】白縞子又は白絞り

既婚女性・未婚女性の第一礼装

色留袖

合わせる帯

丸帯 袋帯



黒以外の地色に裾模様のついた祝儀用の着物です。五つ紋付きで比翼仕立てのものが正装になります。一つ紋・三つ紋は準礼装の中で最高の格調を持つ装いになります。

【帯締め】白金銀の組紐（比翼無は色物）
【帯揚げ】白縞子又は白絞り（比翼無は色物の絞り・縞子）

既婚女性・未婚女性の略礼装

訪問着

合わせる帯

丸帯 袋帯



既婚・未婚を問わず結婚式やパーティ、お茶会など様々な場に着ていくことのできる華やかな着物です。肩から胸、袖を通り裾まで一続きになった絵羽模様が特徴です。

【帯締め】色物金銀の組紐
【帯揚げ】色物の絞り・縞子

訪問着の略礼装

附下

合わせる帯

袋帯



訪問着を簡略化した社交用の着物です。肩を中心に前後とも模様が全て上向きになっているのが特徴です。現代ではほぼ訪問着と同じように着られます。

多彩な着こなしができるおしゃれ着

小紋

合わせる帯

袋帯 名古屋帯 半巾帯



全体に柄のある、繰り返し模様の型染めの着物です。気軽さと華やかさを併せ持つおしゃれ着として大規模でないパーティやお茶会などに重宝します。

【帯締め】組紐又は趣味的なもの
【帯揚げ】色物の縞子又は色物のちりめん

普段着から準礼装まで

紬

合わせる帯

袋帯 名古屋帯 半巾帯



着物通の方に愛されるおしゃれな着物です。普段着やおしゃれ着だけでなく、紬の訪問着は社交着としても着る事が出来ます。

【帯締め】組紐又は趣味的なもの
【帯揚げ】色物の縞子又は色物のちりめん

シーン別おすすめの装い

※地域や習慣によって異なる場合がございます。

	振袖	黒留袖 (比翼あり)	色留袖 (比翼なし)	色留袖 (比翼なし)	訪問着	附下げ	色無地	小紋	紬	紬訪問着	喪服	浴衣
成人式	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
結婚式	◎	◎	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
披露宴・パーティー	◎	△	△	○	○	○	○	○	△	○	×	×
結納	○	×	×	○	○	○	○	×	×	△	×	×
お見合い	○	×	×	○	○	○	△	△	△	○	×	×
お宮参り・七五三	×	×	×	○	○	○	○	△	△	△	×	×
入学式・卒業式	×	×	×	○	○	○	○	×	△	△	×	×
式典・挨拶回り	○	×	△	○	○	○	○	×	△	△	×	×
お茶会	×	×	×	△	○	○	○	○	○	×	×	×
不祝儀	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×
観劇	△	×	×	△	○	○	○	○	○	○	×	×
旅行	×	×	×	×	×	×	○	○	○	△	×	○
ショッピング	×	×	×	×	△	△	△	○	○	○	×	△
食事	×	×	×	△	○	○	○	○	○	○	×	△
夏まつり	×	×	×	×	×	×	×	△	△	×	×	○

※表はあくまで目安として参考にしてください。※どのようなきものを着ていったら良いか分からぬ場合は同席なさる方に相談されることをおすすめします。

ゆかたの着こなし TPO マナー

タウンウェアとして

ショッピングやランチなど
昼間ゆかたでお出かけするなら
きもの風に着こなすのがオススメ!
ゆかたは絹紅梅や綿紺、絞りなど
上質のものや、ポリエステル素材の
体型の出ない物で、
柄がきもの風のものを合わせます。

夏まつり・花火大会に

ゆかたといえば夏まつりや花火大会!
うちわやてぬぐいなど小物も用意して、
お祭り気分を盛り上げましょう

アクセサリーもOK

ピアス、ネックレス、ブローチ、
ブレスレットなど暑苦しくならない
ようバランスに気をつけて、
効果的にあしらってみて。

伊達衿、半衿で個性を

差し色になるものや、レース、
フリルなどの異素材を合わせれば
個性的な着こなしに。

メリハリボディは補正して

ゆかたはもともとずん胴の方向き。
メリハリボディの方は胸の下にタオルを
当てるなどしてずん胴になるよう補正を。

裾は短く軽快に

くるぶしあたりに裾がくるよう合わせましょう。
軽やかで涼しげに見えます。

下駄で粋に

下駄をはくときは鼻緒の奥まで指を入れず
引っかける感じで浅くはき、カラコンロンと
歩きます。ただし静かな場所では音に気をつけて。

華やかに
軽やかに

しっとり
きちんと

半衿を合わせる

きものを着るよう長襦袢を身につけて、
半衿をつけます。

帯は名古屋帯。小物も合わせて

ゆかたに通常使われる半巾帯よりも幅広の
名古屋帯を締め、帯揚げ・帯締めを
合わせます。帯と小物は麻や透ける素材
など夏用のものを。

バッグもきちんと

通常のゆかたには巾着でOKですが
きもの風に着るなら籠や布、革のバッグを
合わせて。

足元は足袋と草履で

素足ではなく足袋をはきます。
さらに下駄より格上の草履を合わせて
きちんと感を出しましょう。

